**第8課　イエス様の三つの働き　2020.3.8**

◎ 賛美 : 韓日 446番

◎ 使徒信条

アイスブレーキング

自分が一番得意なこと3つを話してみてください。

**みことばの中へ**

**テーマのみことば**

イエスはガリラヤ全土を巡って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、民の中のあらゆる病気、あらゆるわずらいを直された。イエスのうわさはシリヤ全体に広まった。それで、人々は、さまざまの病気と痛みに苦しむ病人、悪霊につかれた人、てんかん持ちや、中風の者などをみな、みもとに連れて来た。イエスは彼らをお直しになった。 (マタイの福音書 4章 23∼24節).

**みことばを広げよう**

マタイの福音書4章23節はイエス様が行われた代表的な働き3つを語っています。

**教えられた**

一つ目、イエス様は教える働きをなさいました。イエス様が働かれた当時のイスラエルの人々はユダヤの指導者たちから律法と伝統を学びました。しかしユダヤの指導者たちの教えには律法の本有の精神は消え去り、見せ掛けだけが残っていました。言い換えれば、‘心と思いと精神を尽くして神様を愛し、隣人を自分自身のように愛しなさい’という神様が本来律法を通してイスラエルの民に語られた信仰の本質は消え去り、しなければならないことと、してはならないことについての規範だけ残ってしまっていたのです。イエス様はこのように歪曲された律法と伝統を教えられずに、真の律法の精神を教えられました。だからイエス様は自分が律法を廃するために来たのではなく、完成させるために来たのだと語られました(マタイ5：17)。

律法を完成させられたイエス様は見せ掛けの律法への従順よりも神様のみこころに対する心がこもった従順を強調されました(マタイ5：20-48)。また他の人に見せるための祈りと救済よりは見えない所で神様に捧げる祈りと他の人が分からないように行う献身を強調されました(マタイ6；1-4)。ひいては、イエス様は苦しんでいる隣人に向かう愛の実践を文字的に律法に従順することよりもより重要に考えられました(マタイ12：1-12)。このようにイエス様は律法の見せ掛けよりも、神様の民に向かう神様の真のみこころを教えられました。そしてこのようなイエス様の教えは神様の愛と隣人愛として点綴されました(マタイ22：37-40)。

Q :律法を完成させるために来られたイエス様は何を教えられましたか？

**御国の福音を宣べ伝えられた**

二つ目、イエス様は御国の福音を宣べ伝えられました。イエス様が御国の福音を宣べ伝えたということは、‘神の国の福音’を伝えられたということを意味します。だからイエス様が行かれる場所ごとに神様の国が臨み、神様の統治が成されました。神様の国が臨む場所ごとに人々が罪の赦しを受け、悪霊から解放され、病の癒しを受け、神様に栄光を帰す働きが起こりました(マタイ8：16、9：2、15：30-31)。

神様の国は今、イエス様を信じる私たちにも同じく臨んでいます(ルカ17：21)。従って私たちは罪の赦しを受け、聖なる聖霊の宮となり、悪霊に立ち向かって圧倒的に勝利することができ、祈ることで病の癒しを受けることができます。そしてイエス様が再び来られて世を裁かれ、神様の国を完成される時、その国に預かり、永遠のいのちを享受することができます。

Q : 私たちの内に、神の国が臨んだことによる結果は何ですか？

**病を癒された**

三つ目、イエス様は病を癒されました。病はアダムの堕落によって生じたもので、本来神様が意図されたものではありません(創世記3：19)。従って神様は神様の子供たちが病の癒しを受け、健康に生きることを願われます。神様のみこころを実践されたイエス様はこの地で多くの病人を癒されました。イエス様が行われた癒しの働きが全イスラエルと近方に広く知られるや、多くの人々がイエス様の元に訪ねてきました(マタイ4：24-25)。

イエス様の癒しの働きは今日にも起こります。イエス様は昨日も今日も永遠に変わらないお方であり、聖霊様はイエス様がなされた働きと同じく今この場所で働いておられるからです。病によって苦しんでいるならば、イエス様の前に進み出て、祈り、癒しを求めてください。イエス様は私たちに癒しの恵みを与えてくださるでしょう(マタイ8：17)。そして病の癒しを受けた後、以前よりもより神様を知ることに力を尽くし、熱心に信仰生活を送らなければならないという事実を忘れてはなりません。

Q : イエス様が公生涯の時に行われた3つの働きは何ですか？

**暮らしの中へ**

1. あなたが最も好きな聖書個所はどこですか？その理由は何であり、その教えを実践するためにどのような努力をしていますか？

2. 神様から病を癒されたことがあるならば、分かち合ってください。そして現在、自分または家族に癒されなければならない病があるならば、とりなしの祈りを要請し、区域員と共に祈ってください。

**決断と祈り**

**決断の告白**

· いつでも聖霊によって充満で、心から湧き出る真実な心で神様のみことばに従順します。

· 他の人に見せるために祈り、献身するよりも、隠れた所で祈り、見えないように使えます。

· 私はもしも周りの人々が病を患うとき、癒される神様を信頼してお祈りします。

**祈り**祈りの課題を分かち合い、今日のみことばを考えながら伝道対象者のために声を出して祈りましょう。

**今日の祈り**

私たちのためにこの地に来られて、真理のみことばを教え、御国の福音を宣べ伝え、病を癒されたイエス様、感謝します。イエス様が伝えられたみことばを暮らしの中で実践し、イエス様を見習い、世に福音を伝える者になるようにしてください。神様は今も癒しの働きを行われることを信じます。病の中にいる時に祈ることで神様の奇跡を体験するようにしてください。イエス様の御名によってお祈りします。アーメン。

**◎ 主の祈りで終える**

**関連聖句**

· だから、わたしのこれらのことばを聞いてそれを行なう者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人に比べることができます。雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけたが、それでも倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。(マタイの福音書 7章 24∼25節).

· 信仰による祈りは、病む人を回復させます。主はその人を立たせてくださいます。また、もしその人が罪を犯していたなら、その罪は赦されます。(ヤコブ 5章 15節).